



受講料＝1回 1500 円（学生 1000 円）

現在、本科生・聴講生は募集しておりません。受講については下記までお気軽にお問い合わせください。

●ご予約・お問い合わせ先

《メール》 hows@dream.ocn.ne.jp

《お電話》 080-9816-3450

HOWS 2025 年 5 月～8 月の講座・イベント案内



1 戦後80年に忘れてはならないこと

——『アジア侵略の歴史を知らない日本人』

講師＝中原道子（早稲田大学名誉教授）

日時＝2025年5月17日(土) 13時00分～15時30分

2 連続講座 可能性としての敗戦後の精神——文学・美術・映画(1)

—— 戦中から戦後へ、ファッショ体制下における表現の可能性

講師＝長谷川 宏（哲学者、『日本精神史 近代篇』著者）

日時＝2025年6月14日(土) 13時00分～16時00分



長谷川宏『日本精神史 近代篇』

3 インターネットの誕生とその編成原理

—— 21世紀の革命運動における活用の可能性

講師＝涌井秀行（明治学院大学国際部付属研究所名誉所員）

日時＝2025年7月12日(土) 13時00分～16時00分

4 『究極Q太郎詩集 散歩依存症』刊行を記念して

—— 朗読と意見交換

登壇者＝究極Q太郎（詩人） ほか

日時＝2025年8月(土曜日、詳細未定)



『究極Q太郎詩集 散歩依存症』



受講料＝ **1回 1500円**（学生 1000円）

現在、本科生・聴講生は募集しておりません。受講については下記までお気軽にお問い合わせください。

●ご予約・お問い合わせ先

《メール》 hows@dream.ocn.ne.jp

《お電話》 **080-9816-3450**

シリーズ **世界の短編小説を読む——ドストエフスキー篇**（全4回）

講師＝ **立野正裕**（明治大学元教員）

今期より一期全四回にわたって、一人の大作家の短編または中編または長編（の一部）を読み、その作家の文学を特徴づけるものについて、と同時に現代におけるその作家のアクチュアリティについて、じっくりと吟味検討しながら考えていきたい。

まず今期はドストエフスキーを取り上げることにするが、今後の予定としてトルストイ、ゲーテ、バルザック、スタンダール、モーパッサン、ディケンズ、メルヴィル、漱石、鷗外、藤村などを取り上げてゆくつもりである。

1 『おかしな男の夢』（『作家の日記』第四巻、ちくま文庫所収、または
『白夜・おかしな人間の夢』、光文社古典新訳文庫）

日時＝ **2025年5月21日（水） 18時45分～21時00分**

2 『地下室の手記』（第一部、新潮文庫ほか各種文庫）

日時＝ **2025年6月18日（水） 18時45分～21時00分**

3 『地下室の手記』（第二部、新潮文庫ほか各種文庫）

日時＝ **2025年7月23日（水） 18時45分～21時00分**

4 『大審問官』（『カラマーゾフの兄弟』第五編第五、岩波文庫第二巻、または各種文庫）

日時＝ **2025年8月27日（水） 18時45分～21時00分**



ドストエフスキーの肖像
（作＝ヴァシリイ・ペロフ）

会場 **本郷文化フォーラムホール**

〒113-0033 東京都文京区本郷3の29の10 飯島ビル1F
最寄り駅は地下鉄丸の内線・大江戸線「本郷三丁目」駅

問い合わせ

要事前予約

☎ **080-9816-3450**

✉ hows@dream.ocn.ne.jp

